

# ほっこりだより

第64号 2013年3月3日 発行

## 東向日キリスト教会

京都府向日市森本町下森本6-5

Tel: 075 (931) 5934

<http://www.h-mukou-ch.jp/>

Déai

### 出会いで変わる人生

#### ◎評判の映画「レ・ミゼラブル」

「ああ無情」の名で知られているフランスの作家ヴィクトル・ユゴーの作品です。ミュージカル風に作られ、たいへん良い作品だと思います。

主人公のジャンバルジャンがようやく監獄を出て、泊めてもらった教会から高価な銀の食器を盗み、逃走し、すぐに捕まります。教会のミリエル司教は彼に食器を上げたこと伝え、釈放されます。

この司教との出会い、つまり神の愛に触れたジャンバルジャンの人生は全く変えられます。やがて人々の為、養女コゼットののため、命を賭して人生を全うする物語です。彼は執拗に追いかけるシャベル警視さえも許すのです。多くの人々の感動を呼ぶ物語です。

#### ◎ドラマ「八重の桜」を見られていますか。

今年のNHKで放送中です。主人公の山本八重は福島の会津城で新政府軍と激しい戦いの末、敗れて失意のうちに京都に住む兄、山本覚馬を頼ります。明治元年のことでした。

八重は覚馬をキリスト教に導いたひとりの宣教を通して入信します。後に覚馬と共に同志社を創設した新島襄と結婚することになります。八重は、後に従軍看護婦や茶道の教授となって活躍しました。

ひとつの出会いがその人の人生を大きく変えることを示す出来事です。

#### ◎ひとつの出会いを大切に。

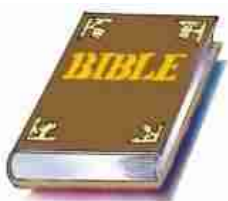
茶道の創始者、千利休は弟子宗二に「一期一会」の心得を伝えたと言われています。これは一生に一度限りの出会いと考えてその機会を大切にすることです。聖書との出会いは、多くの人々の人生を変えました。その人の価値観を変え、生きる意味を見出させるからです。

「誰でも、キリストにあるならその人は、新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ。すべてが新しくなりました。」一度、聖書に出会われることを願って止みません。

#### ◎もう一人聖書に出会った人を記します

それは、八重の夫となった新島襄です。彼は、若くして聖書の最初のことは「初めに神が天と地を創造した。」に出会い、命を懸けて米国に密航します。

十年の後、開国後に帰国し、青年達のため京都に同志社を創立したのです。以来、社会に多くの良き人材を輩出し、今日に至っています。



#### 教会案内図です



#### 俳句

そよかぜに稲の葉ゆれる散歩道  
小鳥たち水飲み降りる小畑川

Y子

遺されし父の窓辺に小鳥来る  
三日目も上機嫌なりおでんさけ  
俳諧に縁をつないで去年今年

古都葉

#### 短歌

前髪を上げて数式解く吾子の  
おでこに幼き日を思い出す

風呂上り居間より夫の笑う声  
聞こえて今日もつつがなく過ぐ  
古都葉



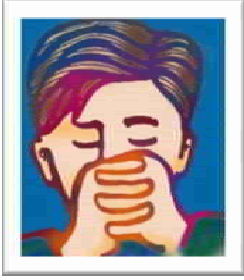
## 病の中で変えられた父の人生

私は母の影響で、幼い時から教会に行っていました。そして、中学生の時に信仰を持ちました。しかし、私の父は長い間、神様を否定し、神に背を向けて歩んでいました。父は全てを自分の力でやってきて、すべてに満足していました。けれどもただ一つ、自分の力でどうすることも出来なかったのが、健康な体を失って病気になるってしまったことでした。

父はこの大きな病という苦しみを通して神様の存在や愛を知るようになりました。父が入院している病室で、聖書のメッセージの入ったカセットテープ（当時はCDではなくテープでした）を聞く機会がありました。父はテープで語られるメッセージに涙をポロポロと流して聞いたのです。そのテープには、次のようなメッセージが入っていました。

「救いとは、何ででしょうか。富を得ることでしょうか。地位や名声でしょうか。健康な体を得ることでしょうか。いいえ、救いとはイエス・キリストを罪からの救い主として、心に信じ迎え入れることなのです。」

というようなメッセージでした。父はイエス様を受け入れて、その三日後、イースターの朝に天国へ召されました。



神様は不思議な方法で父を天の御国へ送って下さいました。私は父の決心と召天を通して神様の愛の深さを知りました。

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」

（使徒の働き十六章三十二節）

と聖書に書かれています。この約束のことばを信じて家族そろって神様を賛美できる日が来ることを祈り続けたいと思います。

O・H・H

お茶会と三味線を  
楽しみませんか。

来る五月十二日午後一時半より三時までの予定で裏千家の立礼式でお茶会を開きます。

椅子席で気軽にお茶を楽しんで下さい。参加費は、茶と菓子代として一人三百円です。



## イベントのご案内

- ◎4月3日（水）嵐山方面の桜の花見会。午前10時半に教会を出発。途中で昼食を一緒にいただきます。
- ◎5月12日茶会と三味線を楽しむ会。午後1時半より。
- ◎6月2日午後、福祉講座。「高齢者に夢と希望を！」  
講師：大阪シャローム。どなたもお気軽にお出かけ下さい



また、茶会の後、三味線伴奏にて童謡、唱歌、讚美歌を楽しみませんか。三味線は名古屋より藤本流師範、藤本秀直津さんが来てくださいます。御一緒に歌いましょう。こちらの参加費は無料です。